

① 薬剤部紹介シート

【名古屋市立大学医学部附属病院群の特徴】

- 名古屋市立大学医学部附属病院群（名市大病院群）は、2025年には**6病院で構成される2200床以上、薬剤師数約140名**の大きな病院群となります（図1）。様々な先進機器を診療に取り入れて急性期から慢性期まで、また周産期から健康長寿まで幅広く網羅しています。そのため、**自分の活躍したい場**を見つけることができます。
- 名古屋市立大学病院（市大病院）は2025年に**救急災害医療センター**を開設し、増加する救急搬送への対応や南海トラフ地震など災害発生時の災害医療活動の拠点として役割を担います。

【教育】

- がん・感染・救急など様々な**認定専門薬剤師**が資格を活かして活躍しています。資格取得のための援助制度もあり人材育成を積極的に推進しています。
- **医・薬・看の連携教育**によって、チームで活躍する医療者を育成しています。
- 教育プログラムも確立されており、**名市大病院群薬剤部での合同勉強会**（6つの薬剤部の合同勉強会）など若手薬剤師に対する手厚い教育を実践しています。

【研究】

- 名市大病院群の薬剤部は、医学研究科の臨床薬学分野と重なっており、薬剤師と教員が共に**臨床研究と基礎研究**に取り組んでいます。名市大病院群の内外での多施設共同研究も進めています。研究業績は、市大病院薬剤部のHP（<https://ncuh-pharmacy.jp/>）をご参照ください。大学院生も随時募集しており、**博士号**の取得も可能です。

【見学会などの情報】

- 例年、11月、2月、3月に名市大病院群薬剤部の合同見学会を実施しています。随時、市大病院薬剤部のHP（<https://ncuh-pharmacy.jp/>）に掲載します。その他、連絡をいただければ適宜見学に対応いたします。
- 市大病院薬剤部HP内には、名市大病院群の薬剤部の紹介動画（YouTube）も公開しています。

【薬剤部採用情報】

4月に令和7年度職員採用試験実施予定。募集人数は数名を予定しています。

【連絡先】

名古屋市立大学病院薬剤部 副薬剤部長：江崎哲夫

E-mail: phesaki@med.nagoya-cu.ac.jp TEL: 052-851-5511（代）

② 名古屋市立大学医学部附属病院群薬剤部ホームページ

名古屋市立大学病院薬剤部：<https://ncuh-pharmacy.jp/>

東部医療センター薬剤部：<https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/toubu/department/pharmaceutical-department/>

西部医療センター薬剤部：<https://www.west-medical-center.med.nagoya-cu.ac.jp/medical/class/class-medicine>

みどり市民病院薬剤部：<https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/midori/section/yakuzai/>

みらい光生病院薬剤部：<https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/miraiousei/department/pharmacy/>

③ 採用情報専用のURL（病院群は一括で採用試験を行います）

<https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/recruit/>

【近隣病院の採用情報案内】

愛知県病院薬剤師会ホームページをご参照ください。

<https://apshp.jp/recruit/>